

新しいモダリティの医薬品開発

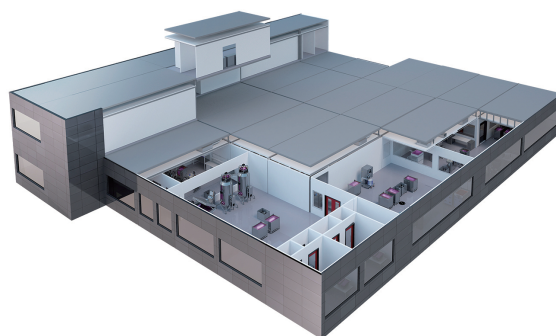
遺伝子治療薬・細胞治療薬の開発～製造ソリューション

近年、アデノウイルスやレンチウイルス、アデノ随伴ウイルス (AAV) をベクターとして利用した遺伝子治療薬・細胞治療薬の研究・開発が活発化しており、世界ではすでに、いくつもの医薬品がFDAやEMAに承認されています。日本でも、国内初となるCAR-T細胞療法「キムリア®」の製造販売が2019年に承認されました。市場の活発化にともない、バイオ医薬品市場で長年培ってきたCytivaのノウハウならびに製品群が、遺伝

子治療・細胞治療分野へも応用されています。また、細胞治療分野では、高いレベルでの品質マネジメントができるソリューションやツール（閉鎖系自動細胞調製装置、シングルユースバッグ、凍結・融解システム、トレーニングプログラム等）も取りそろえています。製品の詳細は、「細胞治療・遺伝子治療 製品カタログ」をご覧ください。

■ 設備

cGMP製造に対応した設備を迅速に整えることができるプラットフォームFlexFactoryや、施設内にウイルスを收容するように設計されたBiosafety Level 2 (BSL-2)環境を整えた製造設備KUBioを提供しています。また、プレハブのフレキシブルクリーンルームソリューション(“PODs”)を提供しているG-CONとコラボレーションし、細胞治療用FlexFactoryにG-CONが提供するクリーンルームが設置できることになりました。



■ プロセス開発支援

遺伝子治療薬・細胞治療薬の実用化加速に貢献できるよう、非営利団体であるCCRM (Centre for Commercialization of Regenerative Medicine) とともに、先端治療用細胞技術センター (CATCT) のオンタリオ州南部オンタリオ州連邦経済開発庁 (FedDev Ontario) とのパートナーシップを通じて、商業化に向けたプロセス開発支援事業を行っています。

掲載されている内容および価格は2020年11月現在のものです。価格は希望小売価格（消費税は含まれておりません）であり、単なる参考価格のため、弊社販売代理店が自主的に設定する販売価格を何ら拘束するものではありません。掲載されている製品は試験研究用以外には使用しないでください。掲載されている内容は予告なく変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。掲載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。お問合せに際してお客さまよりいただいた情報は、お客さまへの回答、弊社サービスの向上、弊社からのご連絡のために利用させていただく場合があります。

Cytiva (サイティバ)

グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社
〒169-0073

東京都新宿区百人町3-25-1 サンケンビルディング

お問合せ：バイオダイレクトライン

TEL：03-5331-9336 FAX：03-5331-9370

e-mail：Tech-JP@cytiva.com



Intertek
ISO 9001:2015
認証取得

www.cytivalifesciences.co.jp

71-3914-03<25>

